

# 200年住宅など新法の対応を徹底解説

200年住宅や瑕疵資力義務化など新法のポイントを知りたい  
 今後を勝ち抜くための具体的なビジネスモデルを学びたい

こんな経営者・幹部にお勧めのセミナーです

## 2010年、住宅産業の景色が一変する

本セミナーはよくある分析型セミナーではありません。  
 2010年以降も住宅会社が勝ち残るための具体的な事業モデルや戦略を提案するセミナーです。

### セミナーに参加するメリット

- ① 200年住宅、4号特例見直し、瑕疵資力義務化など新法新制度のポイントを解説します
- ② 4号特例見直しの影響と構造計算の対応方法を具体的に提案します
- ③ 200年住宅時代—ストック循環型住宅時代のビジネス「リノベーション」の事業モデルを紹介します
- ④ 住宅会社の賃貸住宅事業参入を支援する「賃貸住宅再生借上げ保証事業」を紹介합니다

200年住宅構想（長期優良住宅普及促進法）、建築基準法改正、新省エネ法、瑕疵担保責任法、建築士法改正、4号特例見直し…2008年～2009年のここ2年ほど大きな変化が過去の住宅産業史にあったのでしょうか。恐らく過去に経験したことのない最も大きな変化期を迎えることになるでしょう。

しかし、経営環境の大きな変化は、嫌な言葉ですが、勝ち組と負け組を短期間で入れ替えることになります。この環境変化に対応する企業には大きなビジネスチャンスが訪れるのです。

今回のセミナーは、先の見えない状況にある住宅産業の近未来を、あえて大胆な仮説を立て描ききること、住宅産業に関わる企業が明確に目標を定め、苦しみながらも、夢の要素を持ちながら前に進めるようになってもらうことを目的に企画しました。皆様が先の見えない息苦しさから少しでも抜け出せる糸口を、そして具体的なビジネスのヒントを見つけていただければ幸いです。

## 「住宅産業の明日を読む」セミナー 日程とプログラム(予定)

4月4日(金)  
福岡会場

4月9日(水)  
大阪会場

4月10日(木)  
名古屋会場

4月11日(金)  
東京会場

各会場  
**50社限定**  
お早めにお申し込みください

参加費：1人10000円  
 新建ハウジング読者様  
 MSJ提携企業様に限り  
**5000円** 2人まで

各会場とも13:00～18:30(予定)

- ① 「200年住宅時代到来、住宅産業を襲う5つのショック」  
 鵜澤泰功氏(ビルダーズシステム研究所)
- ② 「リノベーションはなぜ急成長しているのか」(東京)  
 山本卓也氏(インテリックス)
- ③ 「200年住宅に不可欠な超長期ローンとは」(東京)  
 住宅金融支援機構
- ④ 「工務店は賃貸事業で経営安定を」(大阪、名古屋)  
 武藤英明氏(日本管理センター)
- ⑤ 「4号特例見直し恐れるに足らず」  
 祖父江久好氏(ネットイーグル)
- ⑥ 「新法ロードマップ、長期優良住宅法ポイント解説」  
 三浦祐成(新建ハウジング編集長)

### お申込書▶▶▶ FAX 03-5524-1605

お問い合わせは 新建新聞社新建ハウジング編集部 TEL03・5524・1604 FAX03・5524・1605 東京都中央区京橋2-6-6 info@s-housing.jp ※お申し込み確認後、会場の地図などの詳細を送付致します	ご住所 〒	お電話	
		FAX	
	会社名	新建ハウジング読者 (読者様の場合は丸を)	E-mail
	参加者名(2名様まで)		参加会場